

アウシュビッツを知っていますか？ チェルノブイリを覚えていますか？ サラエボは……？

「棄てられた街」in 名古屋 中西繁展

入場無料

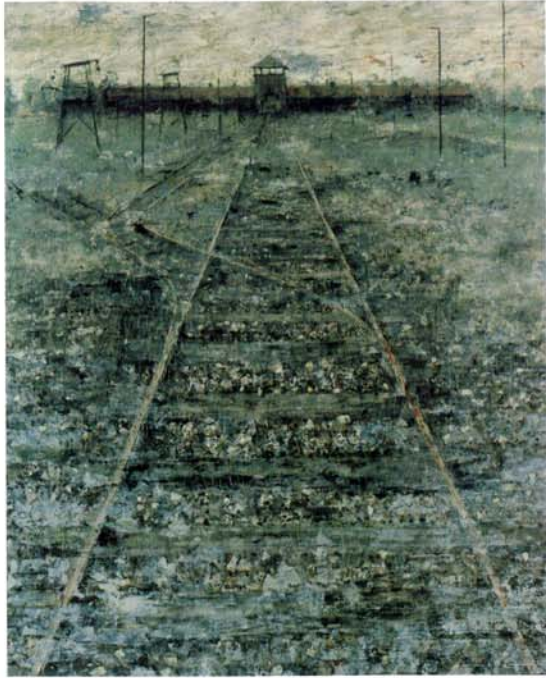
2003年5月20日(火)～5月25日(日) 10:00～19:00 (最終日は17:00) 電気文化会館ギャラリー (5F)

名古屋市中区栄2-2-5 ☎052-204-1133 地下鉄「伏見」駅④出口より徒歩2分



廃屋Ⅲ (サラエボ) F150号×3 (5454×2273mm)

アウシュビッツの狂気から58年。砲撃が1日に1000回にもおよぶこともあり、親兄弟同士が闘うこともあったというサラエボの悲劇から8年。チェルノブイリ原発事故から17年。住民もろとも破壊され、棄てられた街は過去のものなのでしょうか？ 人類は未だ憎しみの連鎖を断ち切ることもできず、手に入れてしまった巨大な力をコントロールする術も身につけられないままです。中東や極東の危険な火種を抱えている今、平和を、愛を、人間を考え合う機会になればと、この展覧会を取り組みました。



終着駅 (アウシュビッツ) F100号

「棄てられた街」in 名古屋

中西 繁 展



働けば自由になる (アウシュビッツ) F130号



小学校 (チェルノブイリ) F130号

「棄てられた街 in 名古屋」展によせて 中西 繁

この「棄てられた街」の連作は昨年の1月に自分の企画で東京・銀座で展覧したものです。その後、横浜の方々の勤めて昨年の7月に横浜赤レンガ倉庫で展覧致しました。

このたび、名古屋の方々の企画・後援によりましてこのように開催していただくことになりました。真にありがとうございます。

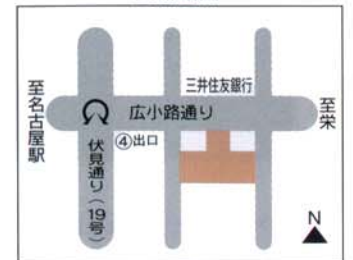
この展覧会が、出来るだけ多くの方々、特に日本の未来を担う若い人、子供たちに何か“戦争と平和・文明のあり方について”考える機会になってくれたら、とっても嬉しいことです。



中西 繁
(なかにし・しげる)

- 1946 東京・神田に生まれる
- 1966 第32回東光展初入選
- 1981 第47回東光展奨励賞
- 1982 第14回日展初入選
- 1983 東光会会友
- 1985 第51回東光展会友賞
- 1988 現代洋画精鋭選抜展銀賞
東光会会員となる
- 1990 第56回東光展会員賞
現代洋画精鋭選抜展金賞
- 1992 東光会ポストン展受賞
- 1993 東光会審査員
- 1998 日展会友
- 2001 第33回日展特選
- 2002 文化庁主催
第36回現代美術選抜展出品

会場略図



写真提供/一枚の繪 株式会社